



# 平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年8月9日

上場会社名 日本ピラー工業株式会社

上場取引所 東証一部・大証一部

コード番号 6490

URL <http://www.pillar.co.jp>

代表者 代表取締役社長 岩波 清久

問合せ先責任者 経理部長 辻 寛和

TEL: (06) 6305-2801

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績(平成19年4月1日~平成19年6月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	5,874	6.1	1,104	12.9	1,215	20.1	769	24.4
19年3月期第1四半期	5,536	28.9	977	217.9	1,011	195.7	618	205.5
19年3月期	23,463	-	3,784	-	3,904	-	2,202	-

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第1四半期	30 77	- -
19年3月期第1四半期	29 99	26 87
19年3月期	98 66	- -

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第1四半期	32,623	24,320	74.5	971 90
19年3月期第1四半期	27,739	18,182	65.5	876 28
19年3月期	32,852	23,702	72.1	947 16

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	167	475	281	1,608
19年3月期第1四半期	83	39	182	2,187
19年3月期	2,086	3,203	1,659	2,524

2. 配当の状況

	1株当たり配当金
(基準日)	第1四半期末
	円 銭
19年3月期第1四半期	- -
20年3月期第1四半期	- -

## 3. 平成20年3月期の連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）【参考】

（％表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
中間期	12,200	9.0	1,900	0.8	2,000	2.8	1,200	0.6	47 95
通期	25,400	8.3	3,900	3.1	4,000	2.5	2,400	9.0	95 90

第1四半期の業績は予定通り推移しており、平成19年5月11日に公表しました業績予想の見直しは行っておりません。

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無： 無
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無： 無
- (注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. その他をご覧ください。

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。世界経済・競合状況・為替の変動等に関わるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期のわが国経済は、米国経済の減速、金利上昇、原油価格高騰の長期化などが懸念されたものの、企業収益の改善に伴う設備投資の拡大や個人消費の持ち直しといった国内内需に加え、円安を背景に輸出も堅調に推移するなど緩やかな拡大が続いております。

このような環境のもと、メカニカルシール、グランドパッキンなどのシール製品は設備投資拡大に伴う新規案件獲得、保守需要の取り込み、ノンアスベスト製品の拡販などにより、売上高は前年同期を上回ることができました。

また、ピラフロン製品は半導体製造装置関連業界向けの売上は前年同期比増加いたしましたでしたが、工場向等の大型免震関連製品の売上が前年同期比減少したため、ほぼ前年並みの売上となりました。

この結果、当第1四半期までの連結業績につきましては、売上高5億8千740万円（前年同期比6.1%増）経常利益は1億2千150万円（前年同期比20.1%増）、当期純利益は7億6千900万円（前年同期比24.4%増）となりました。

連結売上高を製品部門別に見ますと、MS製品部門（メカニカルシール製品部門）は1億5千680万円（前年同期比18.9%増）GP製品部門（グランドパッキン・ガスケット製品部門）は1億1千220万円（前年同期比1.5%増）PF製品部門（ピラフロン製品部門）は3億1千610万円（前年同期比2.3%増）、その他部門（不動産賃貸）は2千200万円（前年同期比0.6%減）となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期の財政状態は総資産が前連結会計年度末と比較して2億2千900万円減少し、3億2千623万円となりました。一方、純資産は前連結会計年度末と比較して6億1千700万円増加し2億4千320万円となりました。

その結果、当第1四半期の自己資本比率は、前連結会計年度末と比較して2.4ポイント上昇し、74.5%となりました。

当第1四半期のキャッシュ・フローの状況につきましては以下のとおりであります。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは税金等調整前四半期純利益が増加したものの、売上債権、たな卸資産及び仕入債務の増加、法人税等の支払額等により、1億6千700万円の支出（前年同期は8千300万円の収入）となりました。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは主に半導体・液晶製造装置関連業界向けピラフロン製品の増産対応生産設備などの取得により、4億7千500万円の支出（前年同期は3千900万円の支出）となりました。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは配当金等の支払いにより、2億8千100万円の支出（前年同期は1億8千200万円の収入）となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は前連結会計年度末と比較して9億1千600万円減少し、1億6千800万円となりました。

## 3. その他

## (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

## (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

該当事項はありません。

## (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

## 4. (要約)四半期連結財務諸表

## (1) (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

期別 科目	当第1四半期末 (平成19年6月30日現在)		前連結会計年度末 (平成19年3月31日現在)		前第1四半期末 (平成18年6月30日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)		%		%		%
流動資産	19,857	60.9	20,343	61.9	15,593	56.2
現金及び預金	4,238		5,156		2,518	
受取手形及び売掛金	11,400		11,175		9,582	
有価証券	1,298		1,297		1,299	
たな卸資産	2,677		2,183		1,949	
その他	303		590		261	
貸倒引当金	62		60		18	
固定資産	12,765	39.1	12,508	38.1	12,145	43.8
有形固定資産	8,141	25.0	8,179	24.9	7,988	28.8
無形固定資産	134	0.4	124	0.4	103	0.4
投資その他の資産	4,489	13.7	4,204	12.8	4,052	14.6
資産合計	32,623	100.0	32,852	100.0	27,739	100.0

(負債の部)						
流動負債	6,134	18.8	7,037	21.5	5,629	20.3
支払手形及び買掛金	3,597		2,777		2,894	
短期借入金	469		484		949	
その他	2,067		3,774		1,786	
固定負債	2,168	6.7	2,112	6.4	3,926	14.2
社債及び長期借入金	125		145		2,085	
退職給付引当金	1,254		1,308		1,358	
その他	789		659		481	
負債合計	8,302	25.5	9,149	27.9	9,556	34.5
[純資産の部]						
株主資本	22,947	70.3	22,479	68.4	16,997	61.3
資本金	4,966	15.2	4,966	15.1	3,384	12.2
資本剰余金	5,190	15.9	5,190	15.8	3,185	11.5
利益剰余金	12,802	39.2	12,333	37.5	10,933	39.4
自己株式	12	0.0	11	0.0	506	1.8
評価・換算差額等	1,373	4.2	1,223	3.7	1,185	4.2
その他有価証券評価差額金	1,363	4.2	1,209	3.7	1,187	4.2
為替換算調整勘定	9	0.0	13	0.0	1	0.0
純資産合計	24,320	74.5	23,702	72.1	18,182	65.5
負債及び純資産合計	32,623	100.0	32,852	100.0	27,739	100.0

## (2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 〔自平成19年4月1日〕 〔至平成19年6月30日〕		前第1四半期 〔自平成18年4月1日〕 〔至平成18年6月30日〕		前連結会計年度 〔自平成18年4月1日〕 〔至平成19年3月31日〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	5,874	100.0	5,536	100.0	23,463	100.0
売 上 原 価	3,573	60.8	3,417	61.7	14,699	62.7
売 上 総 利 益	2,301	39.2	2,119	38.3	8,764	37.3
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	1,197	20.4	1,141	20.6	4,980	21.2
営 業 利 益	1,104	18.8	977	17.7	3,784	16.2
営 業 外 収 益	114	2.0	61	1.1	202	0.9
受 取 利 息 及 び 配 当 金	48		34		57	
そ の 他	65		27		145	
営 業 外 費 用	3	0.1	28	0.5	83	0.4
支 払 利 息	2		4		15	
そ の 他	0		23		67	
経 常 利 益	1,215	20.7	1,011	18.3	3,904	16.6
特 別 利 益	14	0.2	0	0.0	105	0.5
特 別 損 失	-	-	-	-	19	0.1
税 金 等 調 整 前 四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	1,229	20.9	1,011	18.3	3,990	17.0
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	134	2.3	294	5.3	1,793	7.6
法 人 税 等 調 整 額	325	5.5	98	1.8	5	0.0
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	769	13.1	618	11.2	2,202	9.4

## (3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)	前第1四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)	前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)
	金 額	金 額	金 額
・営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,229	1,011	3,990
減価償却費	258	210	996
賞与引当金の増減額(減少:)	266	227	108
退職給付引当金の増減額(減少:)	54	28	77
受取利息及び受取配当金	48	34	57
支払利息	2	4	15
売上債権の増減額(増加:)	240	1,142	2,918
たな卸資産の増減額(増加:)	496	367	597
仕入債務の増減額(減少:)	754	504	384
その他の	136	221	443
小 計	1,275	152	2,287
利息及び配当金の受取額	48	33	53
利息の支払額	2	4	16
法人税等の支払額及び還付額(純額)	1,489	98	238
営業活動によるキャッシュ・フロー	167	83	2,086
・投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	-	-	2,300
有形・無形固定資産の取得による支出	448	36	874
その他の	27	2	29
投資活動によるキャッシュ・フロー	475	39	3,203
・財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(減少:)	27	412	15
長期借入金の返済による支出	62	86	327
配当金の支払額	245	141	343
株式発行による収入	-	-	1,396
自己株式の売却による収入	-	-	939
その他の	1	2	21
財務活動によるキャッシュ・フロー	281	182	1,659
・現金及び現金同等物に係る換算差額	8	11	11
・現金及び現金同等物の増減額(減少:)	916	215	553
・現金及び現金同等物の期首残高	2,524	1,971	1,971
・現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	1,608	2,187	2,524

## 5. 生産、受注及び販売の状況

## (1) 生産高

(単位：百万円)

	当第1四半期	前第1四半期	前連結会計年度
メカニカルシール	1,548	1,314	5,517
グランドパッキン・ガスケット	928	896	3,674
ピラフロン	3,179	3,009	12,923
合計	5,655	5,220	22,115

(注) 上記の金額はすべて販売金額で示しています。

## (2) 受注高

(単位：百万円)

	当第1四半期		前第1四半期		前連結会計年度	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
メカニカルシール	1,655	1,034	1,613	963	6,276	947
グランドパッキン・ガスケット	1,178	307	1,116	236	4,561	250
ピラフロン	3,033	1,138	3,266	1,464	12,818	1,266
合計	5,868	2,480	5,996	2,664	23,656	2,464

## (3) 販売高

(単位：百万円)

	当第1四半期		前第1四半期		前連結会計年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
流体制御関連機器事業						
メカニカルシール	1,568	26.7%	1,318	23.8%	5,997	25.6%
グランドパッキン・ガスケット	1,122	19.1%	1,105	20.0%	4,536	19.3%
ピラフロン	3,161	53.8%	3,090	55.8%	12,839	54.7%
計	5,852	99.6%	5,514	99.6%	23,373	99.6%
その他事業	22	0.4%	22	0.4%	90	0.4%
連結売上高	5,874	100.0%	5,536	100.0%	23,463	100.0%